

CFカードモジュール C-CFM100

概要

C-CFM100はC-CR1000のPeripheral Portと接続し、計測したデータをコンパクトフラッシュカードに書き込むことが可能になります。
CR1000との接続はCR1000のワイヤリングパネルにネジ止めできますので、取り付けが容易です。またカードの差込は縦方向になりますので、屋外用ケースに収納した際、横にスペースを開ける必要がありません。



CFカードモジュール付イーサネットアダプター C-NL116

概要

C-NL116はC-NL115の後継機種で、CFカードモジュールとTCP/IPインターフェースが一体となった、C-CR1000、C-CR3000用拡張ポート(Peripheral port)用インターフェースです。C-CR1000、C-CR3000にてCFカードを利用する場合はもちろん、TCP/IPインターフェースを使用する場合は、こちらの方が経済的・多機能に構築できます。
C-NL116には、以下仕様にあるように、様々なTCPファンクションが用意されていることです。



C-NL116

イーサネットアダプター C-NL121

概要

C-NL121はC-CR1000、C-CR3000用拡張ポート(Peripheral port)用TCP/IPインターフェースです。LANに接続して簡単にデータロガーと通信、モニター、データ回収などが可能になります。フィールド用に設計されているので、使用温度範囲が広く、低消費電力です。
C-NL121には以下のような様々なTCPファンクションが用意されています。
ファイル転送機能：FTP サーバクライアント
Webサーバ機能：ロガーにアクセスすることで簡単にデータを表示できる
DHCPクライアントとしても動作
NTPサーバと時刻同期することも可能



C-NL121

仕様(C-CFM100)

	C-CFM100
記憶容量	CFカードサイズに依存 2GBまで(OS24まで) 2GB以上(16GBまで確認済み)
FORMAT	FAT32
電源	DC12V(CR1000/3000より)
消費電力	書込時:30mA max 読込時:20mA max 待機時:0.8mA max
使用温度範囲	-35℃~+65℃ -55℃~+85℃(XT type)
大きさ/重量	10.0 x 8.3 x 6.5 cm/133g

仕様(C-NL116, C-NL121)

	C-NL116	C-NL121
LAN側接続	10/100BASE-T(RJ45)	
機器側	拡張インターフェース(Peripheral port)	
対応ロガー	C-CR1000, C-CR3000 OS Ver28以後	
電源	12VDC(ロガーより供給)	
消費電流	標準 55mA LAN接続時	
環境温度	-40℃~+70℃normal/-40℃~+85℃XT	
大きさ/重量	102x89x64mm 154g	102x89x28mm 67g
プロトコル	Loggernet3.4~	
サポートファンクション	FTP,HTTP,NTPなど	

注意

- CF(コンパクトフラッシュ)は当社の推奨カードをご使用になるか、全書き込み試験をしてから現場でご使用ください。適合しないカードがあります
- CFカードの初期化はFAT32で行ってください
- CFカードを利用するには、ロガーに最新のOSが必要です。
- 2GB以上のCFカードは、C-CR1000/3000データロガーOS 25以上でサポートされます
- サポートソフトウェア Loggernet Ver.3.4以降
- PC400 Ver1.2.1以降